

●安全上のご注意●

(ご使用前に必ずお読みください)

本製品のご使用に際しては、本マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って、正しい取扱いをしていただくようお願いいたします。

本マニュアルで示す注意事項は、本製品に関するものについて記載したもので、シーケンサシステムとしての安全上のご注意に関しては、使用するCPUユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

この「安全上のご注意」では、安全注意事項のランクを「△警告」、「△注意」として区分しております。

△警告 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

△注意 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりて、中程度の損害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合。

△注意 なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

本マニュアルは必要なときに読めるよう大切に保管すると共に、必ず最終ユーザまでお届けいただくようお願いいたします。

【設計上の注意事項】

△警告

● データリンクが交信異常になったとき、交信異常局は次のような状態になります。交信状態情報を使って、システムが安全側に働くようにシーケンスプログラム上でインターロック回路を作成してください。誤出力、誤動作の恐れがあります。

(1)モード I/O局からの入力は、全点 OFFです。

(2)モード I/O局からの出力は、全点 OFFです。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● ユニットは、CPUユニットユーザーズマニュアル記載の一般仕様の環境で使用してください。範囲外の環境で使用すると、感電、火災、誤動作、製品の損傷、あるいは劣化の原因になります。

● ユニットは、DINレールまたは受けネジにて、確実に固定し、受けネジがゆきなど、落下、短絡、誤動作の原因になります。ネジを締め過ぎると、ネジやユニットの破損があります。

● 各接続ケーブルのコネクタは装着部に確実に装着してください。接触不良により、誤動作の原因になります。

【取付け上の注意事項】

△注意

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● ユニットは、DINレールまたは受けネジにて、確実に固定し、受けネジがゆきなど、落下、短絡、誤動作の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● ユニットは、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行ってください。ケーブルをダクトに納めなかったり、クラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● リモート I/Oユニットの故障によっては、出力が ON の状態を保持したり、OFF の状態を保持することがあります。重大な事故につながるような出力信号については、部外で監視する回路を設けてください。

△注意

● FG端子は、シーケンサ用の D 種接地（第三種接地）以上で必ず接地を行ってください。感電、誤動作の原因があります。

● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~ 0.50N・m）で締めて付けてください。端子端子と短絡の原因になります。

● 座着端子は、適合座着端子を使用し、規定のトルクで締め付けてください。先開形座着端子を使用すると、端子ネジがゆるんだ場合に脱落し、故障の原因になります。

● ユニットへの配線は、製品の定格電圧や端子配列を確認した上で正しく行ってください。定格と異なる電圧の入力や、電源を接続、誤配線をすると、火災、故障の原因になります。

● 端子ネジの締付けは、規定トルク範囲で行ってください。ネジの締付けがゆるいと、短絡、火災、誤動作の原因になります。

● ユニットに切片や配線などの異物が入らないように注意してください。火災、故障、誤動作の原因になります。

● ユニットに接続する電線やケーブルは、必ずケーブルに納めるか、またはクラップによる固定処理を行っていないと、ケーブルのふらつきや移動、不注意の引っ張りなどによるユニットやケーブルの破損、ケーブルの接続不良による誤動作の原因になります。

● ユニットの導電部には直接触らないでください。ユニットの誤動作、故障の原因になります。

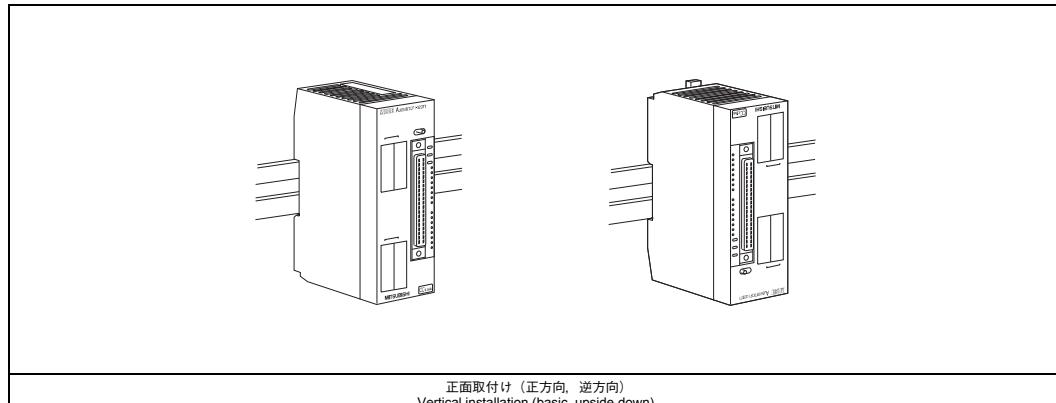
● 空端子端子は必ず締付ける範囲（0.42 ~

2. 使用周囲温度

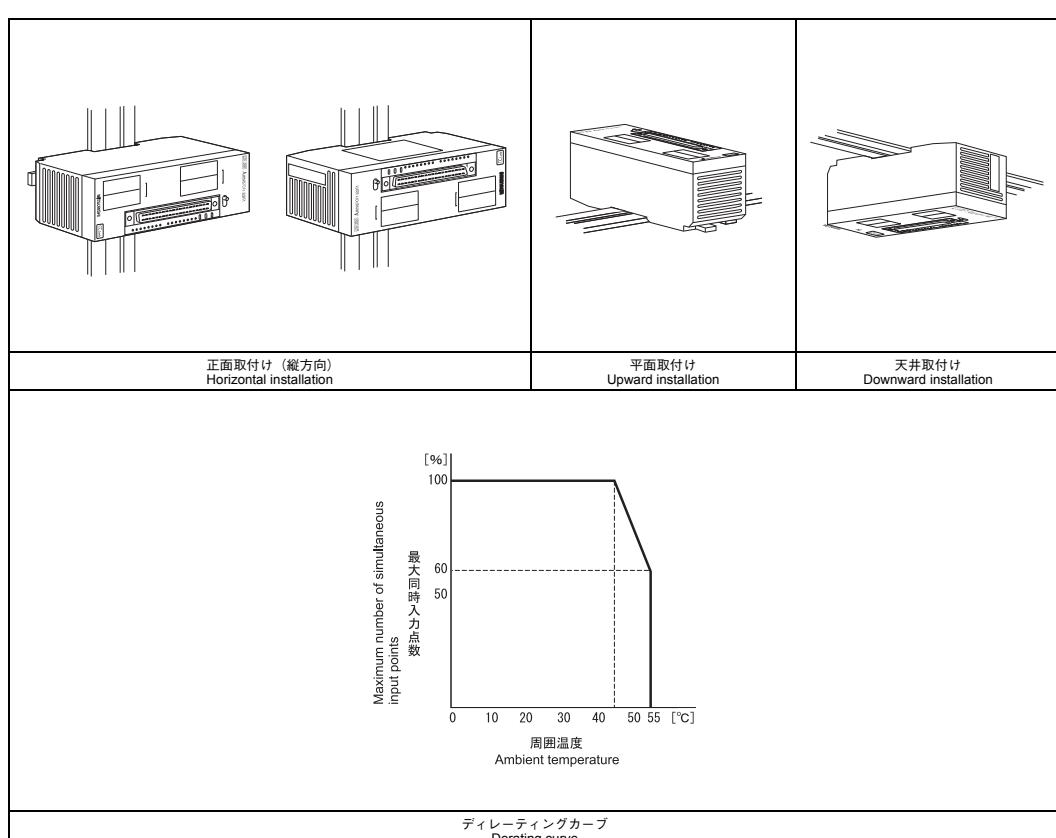
本製品は、0 ~ 55 °C の範囲でご使用ください。

3. 取付け方向と最大同時入力点数の制約

(1) 最大同時入力点数の制約のない取付け方向



(2) 最大同時入力点数の制約のある取付け方向
周囲温度が 55 °C のとき最大同時入力点数は 60% になります。
(ディレーティングカーブ参照)



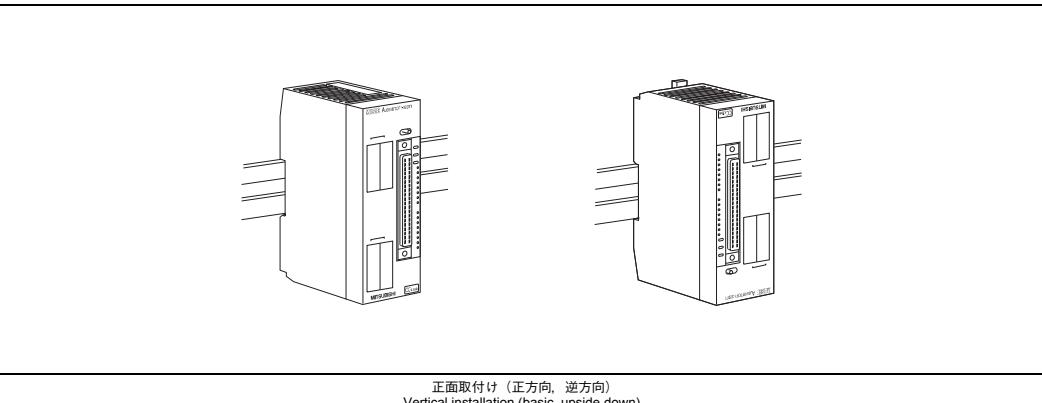
ディレーティングカーブ
Derating curve

2. Operating Ambient Temperature

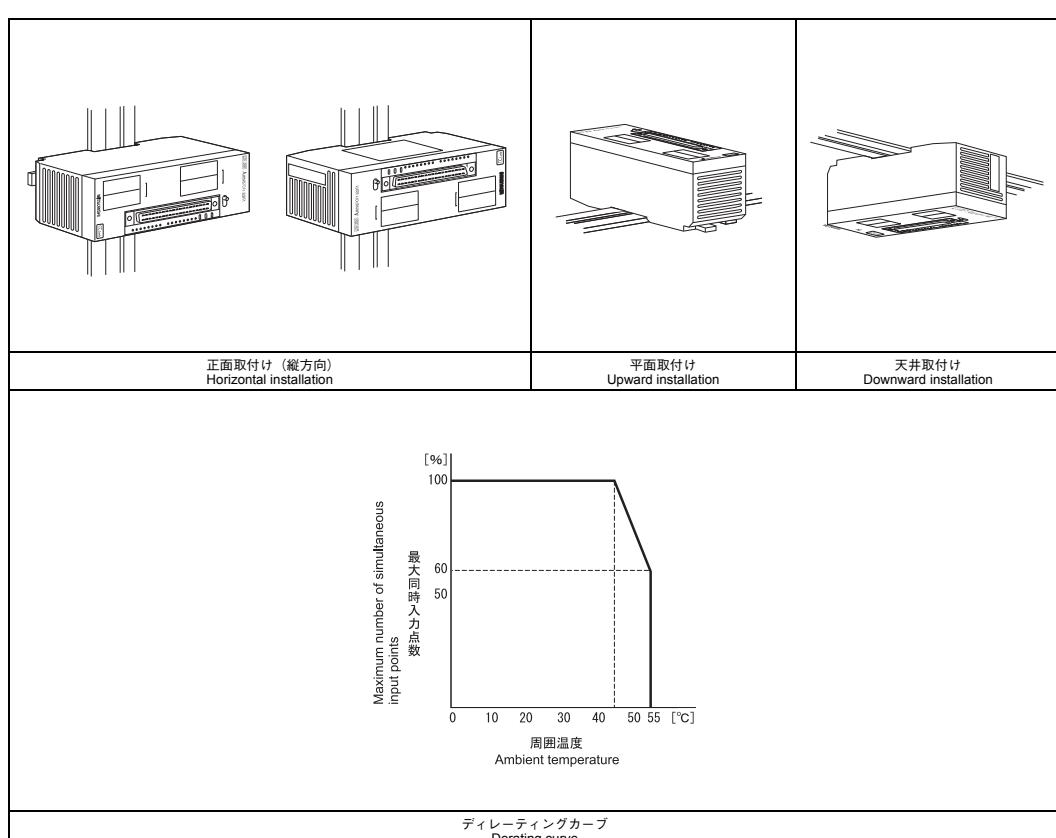
Use the module in the ambient temperatures of 0 to 55°C.

3. Installation Orientations and Limits on the Maximum Number of Simultaneous Input Points

(1) Installation orientations without limits



(2) Installation orientations with limits
The maximum number of simultaneous input points is reduced to 60% at an ambient temperature of 55°C.
(Refer to the derating curve.)



ディレーティングカーブ
Derating curve

4. 仕様

項目	内容
入力部	16点 絶縁方式 フォトカプラ絶縁 定格入力電圧 DC24V 定格入力電流 約5mA 使用電圧範囲 DC19.2 ~ 26.4V (リップル率5%以内) 最大同時入力点数 100% / 60% (第3章参照) ON電圧 / ON電流 DC15V以上 / 3mA以上 OFF電圧 / OFF電流 DC3V以下 / 0.5mA以下 入力抵抗 約4.7kΩ 応答時間 OFF→ON 0.2ms以下 (DC24V時) ON→OFF 0.2ms以下 (DC24V時) コモン方式 16点1コモン (FCNコネクタ形1線式) 入力形式 プラス、マイナス共用タイプ (シンク、ソース共用タイプ)
出力部	16点 絶縁方式 フォトカプラ絶縁 定格負荷電圧 DC12/24V 使用負荷電圧範囲 DC10.2 ~ 26.4V (リップル率5%以内) 最大負荷電流 0.1A/1点、1.6A/1コモン 最大突入電流 0.7A、10ms以下 OFF時漏洩電流 0.1mA以下 ON時最大電圧降下 DCO.1V以下 (TYP) 0.1A, DCO.2V以下 (MAX) 0.1A 出力形式 シンクタイプ 保護機能 過負荷保護機能、過電圧保護機能、過熱保護機能 応答時間 OFF→ON 1ms以下 ON→OFF 1ms以下 (定格負荷、抵抗負荷) 出力部 外部供給 電圧 DC10.2 ~ 26.4V (リップル率5%以内) 電流 0.1mA以下 (DC24V、全点ON時) 外部端子電流 外部負荷電流は含まず コモン方式 16点1コモン (FCNコネクタ形1線式) サーボキラー ジェネーディオード 占有局数 1局 32点割付け (32点使用) ユニット電源 電圧 DC20.4 ~ 26.4V (リップル率5%以内) 電流 50mA以下 (DC24V、全点ON時)
ノイズ耐量	DC タイプのノイズ電圧 500Vp-p、ノイズ幅 1μs、ノイズ周波数 25 ~ 60Hz のノイズシミュレータによる 耐電圧 DC 外部端子一括アース間 AC500V 1分間
絶縁抵抗	DC 外部端子一括アース間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上
保護等級	IP1XB 質量 0.16kg
通信部	通信用ワントッチコネクタ 1.伝送回路 (5ビン・仕様タイプ)、コネクタ用プラグは別売) (オプション) 通信用ワントッチコネクタ A6CON-LJ5P
電源部	電源・FG用ワントッチコネクタ 1.電源・FG用ワントッチコネクタ (A6CON-PW5P) 電源用ワントッチコネクタ A6CON-PWJ5P 入出力部 入出力用コネクタ (40ピンコネクタ) (M3ネジ) 適用 DIN レール 適合ケーブル FA-110SBH, FA-CBL200PSBH, CS-110
適合電線サイズ	通信用コネクタ 0.66 ~ 0.98mm² (AWG18) 電源・FG用コネクタ [φ2.2 ~ 3.0mm (A6CON-PW5P), φ2.0 ~ 2.3mm (A6CON-PW5P-SOD)] 絶縁部材質 PVC (耐熱ヒュール) 入出力用コネクタ * 1 0.08 ~ 0.3mm² (AWG28 ~ 22) より細 (A6CON1, A6CON4の場合) 0.08 ~ 0.2mm² (AWG28 ~ 24) より細 (A6CON2の場合) 0.08mm² (AWG28) より細、Φ 0.25mm (AWG30) 参考 (A6CON3の場合) 適合出入力用コネクタ A6CON1 (ハンド付けタイプ), A6CON2 (注看タイプ), A6CON3 (ハンド付けタイプ)

* 1 40本使用時は被覆外径 1.3mm 以下の電線を使用してください。

ご使用の電流値に合った電線を選定してください。

4. Specifications

Item	Description
Number of input points	16 points
Isolation method	Photocoupler
Rated input voltage	24VDC
Rated input current	Approx. 5mA
Operating voltage range	19.2 to 26.4VDC (ripple ratio: within 5%)
Max. number of simultaneous input points	100% or 60% (Refer to Chapter 3.)
ON voltage/ON current	15VDC or higher/3mA or higher
OFF voltage/OFF current	3VDC or lower/0.5mA or lower
Input resistance	Approx. 4.7kΩ
Response time	OFF→ON 0.2ms or less (at 24VDC) ON→OFF 0.2ms or less (at 24VDC)
Wiring method for common	16 points/common (1-wire, FCN connector type)
Input type	Positive/negative common shared type (sink/source shared type)
Number of output points	16 points
Isolation method	Photocoupler
Rated load voltage	12/24VDC
Operating load voltage range	10.2 to 26.4VDC (ripple ratio: within 5%)
Max. load current	0.1A/point, 1.6A/common
Max. inrush current	0.7A, 10ms or less
Leakage current at OFF	0.1mA or lower
Max. voltage drop at ON	0.1VDC or lower (TYP) 0.1A, 0.2VDC or lower (MAX) 0.1A
Output type	Sink type
Protection function	Overload protection, overvoltage protection, overheat protection
Response time	OFF→ON 1ms or less ON→OFF 1ms or less (rated load, resistive load)
External power supply for output part	Voltage 10mA or lower (at 24VDC and all points ON), excluding external load current
Current	10mA or lower (at 24VDC and all points ON)
Wiring method for common	16 points/common (1-wire, FCN connector type)
Surge suppressor	Zener diode
Number of occupied stations	32-point assignment/station (32 points used)
Module power supply	Voltage 20.4 to 26.4VDC (ripple ratio: within 5%) Current 50mA or lower (at 24VDC and all points ON)
Noise immunity	Noise voltage 500Vp-p, noise width 1us, noise frequency 25 to 60Hz (DC noise simulator condition)
Withstand voltage	500VAC for 1 minute between all DC external terminals and ground
Insulation resistance	10MΩ or higher between all DC external terminals and ground (500VDC insulation resistance tester)
Protection degree	IP1XB
Weight	0.16kg
Communication part	One-touch connector for communication [Optional] Communication part
External connection system	5-pin IDC plug is sold separately. [Optional] Online connector for communication: A6CON-LJ5P
Power supply part	One-touch connector for power supply and FG [Module power supply, FG] 5-pin IDC plug is sold separately: A6CON-PW5P, A6CON-PW5P-SOD [Optional] Online connector for power supply: A6CON-PW5P
I/O part	Connector for I/O (40 pins, M3 screw)
Applicable DIN rail	TH35-7.5Fe, TH35-7.5Ai (compliant with IEC 60715)
Connector for communication	Applicable cable: FAINC-110SBH, FA-CBL200PSBH, CS-110
Applicable wire size	0.66 to 0.98mm² (18 AWG) 0.2 to 3.0mm (A6CON-PW5P), φ2.0 to 2.3mm (A6CON-PW5P-SOD) Wire diameter: 0.16mm or more Insulating coating material: PVC (heat-resistant)
Connector for power supply and FG	• 0.08 to 0.3mm² (28 to 22 AWG) stranded wire (A6CON1 and A6CON4) • 0.08 to 0.2mm² (28 to 24 AWG) stranded wire (A6CON2) • 0.08mm² (28 AWG) stranded wire, Φ 0.25mm (30 AWG) single wire (A6CON3)
Connector for I/O ¹	A6CON1 (soldering type), A6CON2 (crimping type), A6CON3 (IDC type), A6CON4 (soldering type)
Applicable connector for I/O	Use cables with outside diameter of 1.3mm or shorter to connect 40 cables to the connector. In addition, consider the amount of current to be used and select appropriate cables.

*1 Use cables with outside diameter of 1.3mm or shorter to connect 40 cables to the connector. In addition, consider the amount of current to be used and select appropriate cables.

